

宇美町からのお知らせ

宇美町からのお知らせ

まちの話

まちの話

まちの案内板

まちの案内板

情報ステーション

情報ステーション

お知らせ

お知らせ



安川
町長

古賀
議長

新春対談

町長 2023年は、新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、マスクなどの感染対策は個人や事業者の判断に委ねられたのが一番大きい変化だったと思います。

サッカーでは、アビスパ福岡が、Jリーグ3大カップの一つであるルヴァンカップで優勝し、リーグ戦でもクラブ史上最高順位の7位となりました。長谷部監督がルヴァンカップを持って、役場に来訪いただくなど明るいニュースもありました。

議長 コロナが明けたことで、人と人の会話が弾むようになり、地域や学校にも大きな変化があった年だと思います。

また、世界で起きている戦争などの報道を見ますと、毎日こらやって当たり前に暮らせることに、これほどありがたみを感じたのは初めてでした。

町長 昨年はようやくコロナ禍以前に戻りつつあるという雰囲気がありました。

議長 特に、町民が自発的に計画した共働事業がたくさん実施されました。町内だけでなく町外の方からも「宇美町は元気やね」という声をたくさんいただきました。

町長 私も、自分たちの技術や特技をまじりに活かしたいという皆さんのパワーを感じました。

昨年は、20件近くの共働事業提案制度を活用した事業が展開されました。行政も後押しすることで、皆さんを支えることができたと思います。

議長 次回はもっと良くしたい、自分たちもやってみたいというお話を伺います。そうやって活動の裾野が広がって町がより元気になるといいですね。ぜひ、この制度を続けてほしいと思います。

ところで、昨年開始したオンデマンドバス「のーと」ですが、便利になったと喜ばれている声をよく聞きます。

町長 ハピネス号は、ほとんどが60歳以上の方の利用でしたが、のーとは、10歳未満から90歳を超える方まで、さまざまな年代の人に利用されています。

また、九州初の取組として、専用アプリと町公式LINEアカウントの連携を実施しました。これにより、多くの方に浸透しているLINEからの予約が可能となり、利用者からご好評をいただいています。

議長 宇美駅前では、待合所の設置やトイレの改修も行われましたね。

町長 駅前は町の玄関口ですので以前からきれいにしたいと思っていました。駅前にぎわえば町も活性化していくと思います。

先ほどの共働事業やキッチンカーの出店など駅前にぎわいづくりに多くの方のご協力をいただいています。

議長 駅前の取組が町全体に広がると夢があるなと思います。

最近、勝田線跡の緑道を歩くようになっていて、とても気持ちがいいんです。もっと多くの方に緑道を利用してもらうことで、健康寿命の延伸に繋がればと感じています。

町長 健康寿命の延伸は重要な課題です。自分の足でしっかり歩いて、健康に過ごす取組が必要です。県内でも高額な後期高齢者の医療費の要因をしっかりと分析し、対策を行いたいと思います。

議長 新しいことにチャレンジしようという気持ちも大事だと思います。町の広報誌を見ると、しず・うみや中央公民館でいろんな講座が行われています。情報を見て、参加して、何かを得て、発信する、というように連動していくといいですね。

町長 そうですね。情報発信では役職員が町の営業マンという意識を持つ必要があると思います。



議長 町長がトップセールスマンとして、いろんな人脈をつくられて、新しいことが進んでいく、町民からも次に何が起きるかワクワクするという声を聞きます。ところで、次の100年に向けて、子どもの笑顔がなくなったらどうなるんだろうと孫を見ていて考えます。

安産の神様がいらっしゃる宇美町、子どもを大切に作る宇美町でありたいですね。

町長 今年は子育て世帯を包括的に支援する「子ども家庭センター」を開設します。さらに、子ども医療費の自己負担軽減に踏み込みます。宇美八幡宮がある宇美町が子ども・子育ての政策を積極的に推進しなくてどうするんだという思いで取り組んでいきます。

議長 「うみまち」って名前がいいですね。

町長 本当にそうですよね。「産み出す町」ですから。地域社会全体で子どもを育てていく町にしたいと思っています。

議長 DXやデジタルを活用した新たな施策も、うみだして欲しいですね。高齢者にとっては、デジタル化、DXはよくわからないと思いますが、今後のように進んでいきますか。

町長 まずは、手続きのために、行かなくてもいい役場をめざします。窓口は時期によって非常に混雑します。役場に行かなくてもできることを増やしたいと思っています。

議長 他町に比べ宇美町の窓口は、いつも人がたくさんいらっしゃるのと感じます。それだけ窓口が親切で垣根が低いのだろうと思います。総合窓口で聞けば、担当に繋いでもらえるので、すごく安心できます。

町長 役場はまさに町民の役に立つ場所です。相談にきていただくのは、本当に大歓迎ですが、わざわざ役場に行く必要がない申請などはデジタル化していきたいと考えています。

議長 デジタル化といえば、議会も令和4年からタブレットによるペーパーレス会議、議会のインターネット配信もはじめました。

町長 インターネット配信は全国の方に見られますので、恥ずかしくないような答弁をしないといけない緊張感があります。



今年もさまざまな課題にスピード感をもって取り組んでまいりますので、ご協力お願い申し上げます。